

# 6歳から社会人まで

それぞれの年代に合わせた、  
さまざまなプログラムを用意!

## 羽ばたけつばくろ応援事業

個人・団体の  
自主的な取り組みを応援

20歳までの若者の自由な発想と行動力あふれる企画を募集し、夢の実現を支援する事業

### 今までの取組事例

- ・異文化理解のための短期留学（個人）
- ・オリジナル和菓子の考案（団体）
- ・まち歩きMAPの作成（団体）など

社会人  
大学生  
高校生

### つばめ若者会議

#### 燕ジョイ活動部

自由な発想でメンバー自ら楽しみながらさまざまな事業を企画・実行しています。  
(18歳～29歳が対象)

#### 燕市役所まちあそび部

テーマは「あそび」。高校生のやりたいことを、まちをフィールドとして活動します。  
(高校生が対象)

#### 東京つばめいと

燕市出身、県外在住の若者とふるさと燕とのつながりをサポートします。  
(18歳～30歳が対象)

中学生

小学生

## つばめ長善プロジェクト

さまざまなプログラムで  
子どもたち一人ひとりのやりたいを応援

### 実施教室一覧

- ・つばくろロボキッズ教室
- ・長善館学習塾
- ・広報つばめ子ども記者  
ジャックアンドベティ
- ・Jack & Betty プロジェクト

- ・Jack&Betty 教室
- ・英検チャレンジ教室 (小学4年生～中学3年生)
- ・燕市英語スピーチコンテスト
- ・親善大使海外派遣事業
- ・夏休み英会話教室 (小学1年生～3年生)

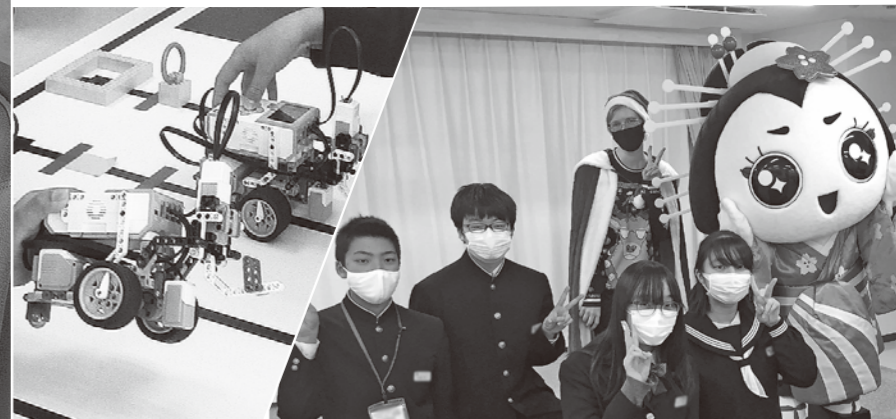
今年度の事業を  
見てみよう!

## メリット

- ・活動を通じて、子どもの可能性を広げ、良さを伸ばします
- ・さまざまな体験や人との関わりから思考力・コミュニケーション力を高め、人間力を育みます
- ・自由な発想や自主的な活動を支援し、夢の実現を後押しします



## 燕市はみんなの チャレンジを全力で サポートします。



皆さんは、「何か新しいことを始めたい」「燕市ならではの活動がしてみたい」そんな気持ちを持ったことはありませんか。燕市はそんな皆さんを全力でサポートします。

今号では、皆さんのチャレンジを叶える燕市の取り組みの数々を紹介いたします。きっかけは何でも大丈夫! 「これ、面白そう!」「新しい友達をつくりたい」など、気になった取り組みに挑戦してみよう。市の事業ならではの「楽しい」「面白い」この気持ちが新たな可能性や世界を広げてくれることでしょうか。チャレンジを通して、ワクワクするような発見や新しい友達があなたを待っています。

あと1カ月ほどで新年度を迎えます。気持ちや目標を新たにするこの機会に1度、自分の「やりたいこと」について考えてみてはいかがでしょうか。

## Jack&Betty 教室

# ABC



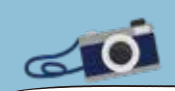
学校では学ぶことのできない活動で実践的な英語力が身に付き楽しいです。英語が苦手な人も大丈夫！私も5年間通ってすごく上達しました。

燕中等教育学校3年  
霜鳥 ゆいな  
結菜さん



英語での活動やコミュニケーションを通じて、世界で活躍するために必要不可欠な協調性やリーダーシップの力を伸ばします。

## 広報つばめ子ども記者



初めて会う人たちと最初は緊張しますが、仲良くなったり、相手のことがよく分かってきます。みんなと話し合いながら楽しく活動ができます。

燕西小6年  
山田 ももえ  
桃愛さん



子どもたちが取材・編集をして「広報つばめ子ども版」を作成し、つばめの魅力をたくさんの人に知ってもらうために活動します。

## 参加者の声

## つばくろロボキッズ



レゴロボットを動かしたことが思い出に残りました。プログラミングと聞くと難しく感じますが、慣れてくるととても楽しく活動できました。

吉田小6年  
かみや かえで  
神谷 楓さん



プログラミングを試行錯誤しながらロボットを動かすことで、論理的に考える力や物事に根気強く取り組む態度を高めます。

## 長善館学習塾

とても楽しかったです。来年は中学生なので参加できなくて残念です。

操作は難しかったけど、ドローンを動かす時間が楽しかったです。



伊藤 秀悟さん  
分水小6年



伊藤 悠悟さん



さまざまな活動を通して、リーダーとしての資質を養い、未来の燕市を担う子どもたちを育成します（今年度はドローン操縦教室）。

## Jack&Betty プロジェクト 事業一覧

### ・英検チャレンジ教室

英語の学力を伸ばすため、英検に挑戦したいと考えている生徒の自主学習を、日本人講師がサポートします。

### ・燕市英語スピーチコンテスト

英語を使って自分の考えを発表する場を設けることで、小・中学生の英語コミュニケーション能力の向上を図ります。

### ・親善大使海外派遣事業

未来を担い、国際社会で活躍する人材を育成するため、海外へ親善大使の派遣を行います。  
※令和3年度は、国内研修施設への派遣となります。

### ・夏休み英会話教室

小学校1年生から3年生が、楽しみながら英語に親しむための教室です。

## 羽ばたけつばくろ応援事業

今年度活動を行った3団体の取組事例を紹介します。

燕東小  
小澤先生



### 活動を見守る先生の声

「羽ばたけつばくろ応援事業」は、子どもたちの「～したい!」「～作りたい!」という願いを実現できる事業だと考えます。課題解決のために、「ポスターを作ってみよう」「デザイナーさんに協力を依頼してみよう」など、子どもたちの自由な発想が活躍の場を設定することができました。

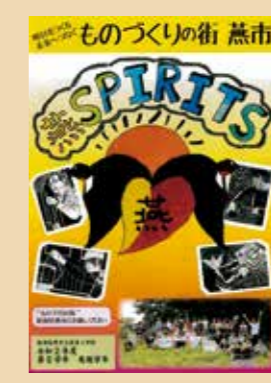
今回の活動を通じて、燕を愛する気持ち「燕愛」が深まったようです。「料理人になって多くの人を燕に呼びたい」「大好きなサッカーを通じて、スポーツが盛んな街にしていきたい」など、自分の「夢」や「好き」と未来の燕とをつなげて考えられるようになりました。「私が未来の燕市をつくっていく」という視点をもっている子どもたちが多くなっているのも頼もしいですね。

## 小池中 糸半プロジェクト

今年度は、災害から身を守るという視点で考えを深めました。災害時は目に見える問題だけでなく、そこにいる人の思いや背景に想像力を働かせて何が問題の本質かを考えることの大切さに気付くことができました。また、全校で新たに防災マップの作成にも取り組みました。

## 燕東小 未来の燕「飛翔宣言」

燕のものづくりの精神「燕 SPIRITS」のPRのためにチラシ・動画の制作、県外の人に発表を行いました。また、地域活性化のために尽力する人の話を聞いて、「ふるさと燕の未来の姿」をデザイン画にまとめるなど、活動を通して「燕愛」を深めました。



## 小中川小 エコバック推進運動

プラスチック問題やレジ袋有料化について一緒に考えるために、地域でのエコ標語コンテストを開催しました。また、手作りの環境問題リーフレットの配布・環境ポスターの掲示・オリジナルエコバックのプレゼントなど、地域を巻き込んで活動を進めました。





## 先輩が背中を押します 挑戦したい！けど、まだ迷っている君へ

私は、小・中学校ともに英語が1番好きな科目でした。いつか海外に行き、英語で話してみたいという気持ちがあったとありました。その時、「広報つばめ」で海外派遣があるという記事を見つけて両親にすぐに相談し、念願だった海外（アメリカ）へ行くことになりました。派遣前は、初めての海外にとにかくワクワクしており、緊張や不安よりも期待が大きかったように思います。到着後、ホストファミリーに自己紹介をしたのですが、その時に相手の会話の半分以上は何を言っているかわからず、自分の英語力の無さを突き付けられました。それまで英語が得意だと思っていただけに、初日はショックのあまり泣いてしま

### 喜びと挫折 転機となった海外派遣

いました。外の世界を知らずにうぬぼれていたこと、そして自分の英語が全く通用しなかったことから、残りの日々を絶対に無駄にしたいと思い強く思いました。

次の日からできるだけホストファミリーとたくさん話すことを心掛け、挫折の経験を糧にしました。そのときの、「日本語を忘れるくらいまで英語を話してやる」という気持ちは今でも忘れてはいけななと思えます。それから少しずつ耳も慣れて、約2週間の滞在を終えるころにはかなりスピーキングとリスニングの力が付いたと思います。

帰国してからは英語に対する意識が大きく変わりました。もっと英語を勉強して、いつか海外で働いてみたいという気持ちが生え、将来やりたいことがよりクリアになったように感じました。

### よこの横野 零亜さん

燕市出身 25歳  
高校を卒業後、4年間の海外留学を経験。帰国後は市内企業にて海外営業・貿易事務に従事。中学3年時に参加した燕市の海外派遣事業が大きな転機になった。

もし皆さんが何か新しいことを始めたいと思っているのであれば、「まずやってみる」ということを大事にしてほしいです。新しい知識を得ることは、それが何であつても自分の糧となってくれます。もし自分に自信がなく挑戦することを迷っているのであれば、自信を付けるよう努力が必要です。私も「私は自分に自信があります！」と言える自分になれるよう努力をしています。自信があると「私ならできる」、「私なら大丈夫」といろいろなことに対して積極的に挑戦ができます。もしそこで失敗をしたとしても全て自分の大切な財産になります。皆さんも積極的にたくさんの方に挑戦してください。迷っているのであれば、やったほうが良い。迷っている時間がもつたいたいと思います。もし失敗したら、もしできなかったらと思うのであればそうなるから悩めばいいんです。

最後に、チャレンジすると決めた人、絶対に良い経験ができます。自分の未来を考えるきっかけにもなります。自分の未来がクリアになったとしたら次に自分ができることがすぐに見つかります。不可能なことなんてありません。全力で頑張ってください！

# 「やってみたい」から 「やりました」へ

たくさんの参加を待っています！



### これまでの参加教室

- ・長善館学習塾・子ども記者
- ・英語スピーチコンテスト・J&B 教室



燕中等教育学校3年  
長谷川 陽さん

同じ年度内に複数の事業に参加することは可能ですか？

陽さん 私の場合は「明日、J&B教室があるから宿題を終わらせておこう」など楽しみなことを目標に普段の勉強も頑張っていました。

慧さん 学校の勉強との両立もできません。スケジュールを考えながら通っていたので、学校の勉強にも支障はありませんでした。

たくさんさんの事業を経験して、成長したと感ずる点がありますか。

陽さん 初対面の人とでも話す力、物事を続ける力が身に付きました。中学生になってから新しい友達ができたり、行事などに積極的に参加したりすることができたのは、たくさんさんの事業に参加していたおかげです。

慧さん 別の学校の人も関わられるので、話すことが好きになり、コミュニケーション能力が高まったと感じています。



燕北小6年  
長谷川 慧さん

- ・英検チャレンジ教室・子ども記者
- ・英語スピーチコンテスト・J&B 教室

これから参加を考えている人や迷っている人へメッセージをお願いします。

陽さん どの事業も最高に楽しいですよ！私は「子ども記者」や「長善館学習塾」は1人で参加しました。なので最初は本当に不安だったのですが、私と同じように1人で参加している人も多く、その話題で盛り上がりつつ仲良くなりました。市の事業に参加することは、学校だけでは学べないことをたくさん教えてくれます。きっと自分への自信につながるのではないのでしょうか。ぜひ参加してみてください。

慧さん 市の事業に参加したことによって、日ごろの生活に役立つことがあります。実際に「子ども記者」での体験は、小学校での新聞づくりで生かすことができました。そして何よりとても楽しいです。初めて経験することや季節の行事やイベントがあり、楽しみながら学ぶことができますよ。

### これまでの参加教室

## 「つばめ長善プロジェクト」がさらに進化！

つばめ長善プロジェクトは、子どもたちの「参加したい」「参加しやすい」を実現するプロジェクトです。

#### ●ここがポイント①

事業内容や回数、それぞれの活動日時を見直し、より広く選択・決定ができるようになりました。資質・能力を伸ばすために子どもたちのニーズに合った活動を展開します。

#### ●ここがポイント②

「人・もの・こと」との関わりに焦点を当て、子どもたちの自信ややる気を高めます。活動での体験を通して、生きる力や学びに向かう原動力を育みます。

#### ●「長善」ってなに？

「長善」とは燕が誇る先人の学び舎、「私塾・長善館」に由来しています。長善館が時代を牽引した優れた塾生たちを輩出したように、革新的・実践的な事業を行っていきます。

3月1日 月曜日